



## 家康伊賀越えの道

距離:約8.8km 所要時間:約3時間 (見学時間は含まず)

©宇治田原町 茶ッピー

古くから、京都・奈良・近江の交通の要であった宇治田原。徳川家康は、「本能寺の変」の後、自身の身の危険を感じて堺から三河へ向かう「伊賀越え」の道中、つかの間の休息をとりました。伊賀越えルートについては諸説がありますが、当時の街道を中心にそのルートを辿ります。

### おすすめウォーキングコース

京都京阪バス「下町」バス停⇒妙楽寺蕪村句碑⇒郷之口（お茶屋ストリート）⇒信西入道塚  
⇒永谷宗円生家・茶宗明神社⇒京都京阪バス「工業団地口」バス停

### コース上のおすすめスポット



郷之口

信楽街道沿いにあり、古い民家やお茶屋が残っている町並み



柿屋（初冬・町内各地区）

11月中旬から干し柿を作るため、田んぼに建てられ、皮をむいた渋柿が並ぶ風景は、まさに宇治田原町の初冬の風物詩



永谷宗円生家

「青製煎茶製法」を開発普及させた宗円の生家。内部に焙炉跡や製茶道具が保存されている。(協力金要)  
注) 土日のみ内部の見学が可能  
☎0774-88-6638

### ちよっぴい情報

最寄り駅	行き：近鉄新田辺駅・JR宇治駅・京阪宇治駅から京都京阪バス 帰り：京都京阪バスで近鉄新田辺駅・JR宇治駅・京阪宇治駅へ
現地問合せ先	◆宇治田原町産業観光課 (☎0774-88-6638) ◆宇治田原町いいとこ案内人の会 (☎0774-88-2690) ◆京都京阪バス八幡営業所 (☎075-972-0501)
現地情報	・茶摘み・新茶出荷・茶摘み体験交流会 (5月) ・主なまちの青空市 ◇猿丸市 (毎月13日 猿丸神社駐車場) ◇宇治茶の郷 (毎日 JAやましろ 旧田原支所横) ・正寿院 (客殿の猪目ハート型の窓で一躍有名。不動明王坐像は鎌倉初期の快慶作。国重文)
MAP	<a href="#">ウォーキングマップ (PDF 3.5M)</a>
情報提供	宇治田原町 (令和2年4月1日現在)